2024年度フランス・オーストラリア海外研修旅行

2025年2月1日(土)から8日(土)までの8日間、フランス・オーストリア海外研修旅行を実施しました。

調理科フランス組は、栃木県と友好関係にあるヴォクリューズ県議会訪問のほか、県都アヴィニョンでの「プロヴァンス料理講習会、世界遺産の旧市街見学」を行いました。普通科・音楽科オーストリア組は、ウィーン国立劇場でのオペラ『ラ・ボエーム』の観劇や、ウィーン国立音楽大学視察や同大学斉藤教授との交流、シェーンブルン宮殿、ベートーヴェン博物館、中央墓地公園(ベートーヴェン・シューベルト・シェーンベルク・シュトラウスー世・シュトラウス二世等のお墓)見学などを行いました。

パリでは調理科・普通科・音楽科合流し、ヴェルサイユ宮殿、ルーブル美術館、エッフェル塔、凱旋門見学、そして本校調理科卒大垣直己先生のパリ店 "Le 703" での食事会など、本物を自分の目で見て、肌で感じて、舌で味わうことができ、感動と発見の連続でした。

この研修旅行で得られた貴重な体験を生かして、それぞれの進路に向かって励み、私たちも世界の舞台で活躍したいと心に誓いました。

〈アヴィニヨン〉



福田富一栃木県知事からヴォクリューズ県議会議長への親書とお土産「日光彫」お渡し。



ヴォクリューズ県議会議長から 福田富一栃木県知事へのお土産 「ワインとお菓子」お預かり。



議長席・副議長席にて記念撮影



県議会の皆様とお茶とお菓子で交流会



2025/02/04



生徒達にもお土産をいただきました。



世界遺産「法王庁」見学





アヴィニョン・ホテル学校では、2日間、プロヴァンス料理講習会

〈ウィーン〉

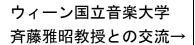






ウィーン国立歌劇場↑ 『ラ・ボエーム』鑑賞

オペラ最高傑作として長らく愛され続けているジャコモ・プッチーニ作曲の「ラ・ボエーム」。19世紀パリを舞台に、詩人ロドルフォとお針子ミミの純愛、そして明日の成功を夢見る若き芸術家たちの貧しくも自由な生活を描いた青春オペラ。









↑ウィーン国立音楽大学見学



↑シェーンブルン宮殿



↑中央墓地公園 (シェーンベルクのお墓)



↑ウィーン市内見学(美術史美術館)



↑ベートーヴェン博物館 (ハイリゲンシュタット)

〈パリ〉





↑エッフェル塔



↑ヴェルサイユ宮殿













↑ルーブル美術館





↓パリ在住アコーディオン奏者である本校音楽科卒伊藤浩子先生とシルヴァンさんの演奏





↑本校調理科卒大垣直己先生のパリ店 "Le 703" での食事会







